

2011年1月27日

**2011年3月期 第3四半期
決算カンファレンスコール資料**

本日の説明内容

1. 2011年3月期 9ヵ月通算 決算概要

2. 2011年3月期 第3四半期（3ヵ月）決算概要

3. 2011年3月期 業績予想

1. 2011年3月期 9ヵ月通算 決算概要

2011年3月期 9ヵ月通算 決算概要（前年同期比）

（単位：億円）

	2010年3月期 9ヵ月通算		2011年3月期 9ヵ月通算		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	率 (%)
売 上 高	7,689	100.0	9,569	100.0	1,880	24.4
営 業 利 益	380	4.9	1,198	12.5	818	215.1
税引前四半期純利益	327	4.3	1,331	13.9	1,004	306.7
当社株主に帰属する 四半期純利益	185	2.4	937	9.8	752	407.1
希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益（円）	100.70	-	510.67	-	409.97	-
設 備 投 資 額	222	2.9	511	5.3	289	130.5
減 価 償 却 費	450	5.9	426	4.4	-24	-5.4
研 究 開 発 費	381	5.0	367	3.8	-14	-3.7
平 均 為 替 レ ー ト	対ドル：94円	対ユーロ：133円	対ドル：87円	対ユーロ：113円		
為替変動による 影響額（前年同期比）	売上高	約-485億円	約-510億円			
	税引前 四半期純利益	約-135億円	約-220億円			

2011年3月期 9ヵ月通算 事業セグメント別売上高

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2010年3月期 9ヵ月通算		2011年3月期 9ヵ月通算		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	率 (%)
■ ファインセラミック部品関連事業	364	4.7	563	5.9	199	54.6
■ 半導体部品関連事業	997	13.0	1,326	13.9	329	33.1
■ ファインセラミック応用品関連事業	1,115	14.5	1,505	15.7	390	35.0
■ 電子デバイス関連事業	1,455	18.9	1,838	19.2	383	26.3
部品事業 計	3,931	51.1	5,232	54.7	1,301	33.1
■ 通信機器関連事業	1,314	17.1	1,758	18.4	444	33.8
■ 情報機器関連事業	1,707	22.2	1,765	18.4	59	3.5
機器事業 計	3,021	39.3	3,523	36.8	502	16.6
■ その他の事業	897	11.7	1,025	10.7	128	14.1
調整及び消去	-160	-2.1	-211	-2.2	-51	-
売上高	7,689	100.0	9,569	100.0	1,880	24.4

2011年3月期 9ヵ月通算 事業セグメント別事業利益

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2010年3月期 9ヵ月通算		2011年3月期 9ヵ月通算		増 減	
	金 額	利益率 (%)	金 額	利益率 (%)	金 額	率 (%)
■ ファインセラミック部品関連事業	-26	-	84	15.1	110	-
■ 半導体部品関連事業	105	10.5	284	21.4	179	171.9
■ ファインセラミック応用品関連事業	109	9.8	232	15.4	123	112.6
■ 電子デバイス関連事業	65	4.5	333	18.1	268	410.7
部品事業 計	253	6.4	933	17.8	680	268.9
■ 通信機器関連事業	-64	-	-9	-	55	-
■ 情報機器関連事業	147	8.6	203	11.5	56	38.1
機器事業 計	83	2.7	194	5.5	111	133.5
■ その他の事業	39	4.4	76	7.4	37	93.7
事業利益 計	375	4.9	1,203	12.6	828	220.7
本社部門損益	134	-	141	-	7	5.2
持分法投資損益	-182	-	1	-	183	-
調整及び消去	0	-	-14	-	-14	-
税引前四半期純利益	327	4.3	1,331	13.9	1,004	306.7

2011年3月期 9ヵ月通算 決算要約

－ 前年同期比 －

全てのセグメントで増収増益

部品事業

売上高: +1,301億円 (+33.1%)
事業利益: +680億円 (約3.7倍)

- デジタルコンシューマ機器、産業機械、自動車向け部品の需要増
- 旺盛な需要に対応したセラミックパッケージ及び太陽電池の生産能力増強
- 事業利益率は各セグメントで15%を超える利益率となる

機器事業

売上高: +502億円 (+16.6%)
事業利益: +111億円 (約2.3倍)

- 海外携帯電話端末の製品ラインナップの拡充による売上増及び採算改善
- 高付加価値のプリンター及び複合機の販売増並びに生産性向上による収益拡大

2. 2011年3月期 第3四半期（3ヵ月）決算概要

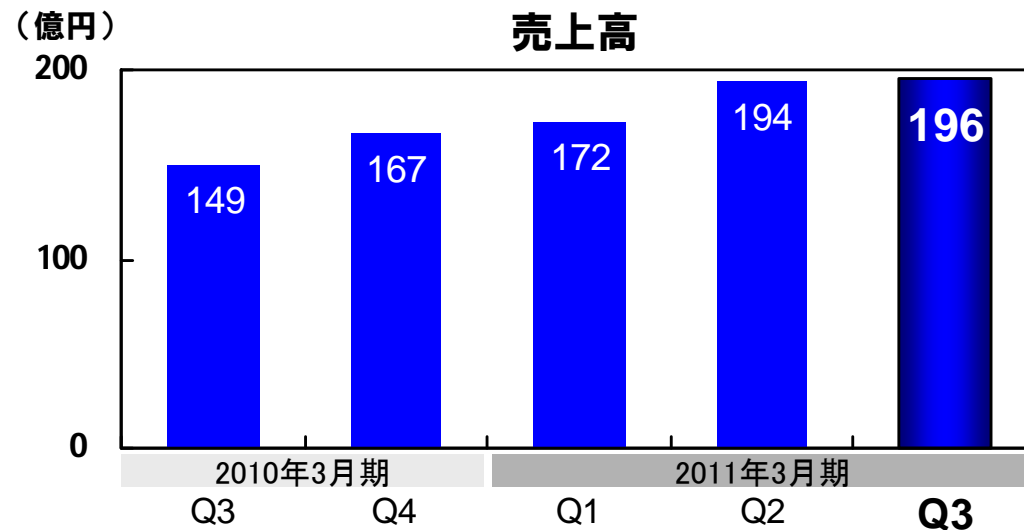
2011年3月期 第3四半期(3ヵ月) 決算概要 (第2四半期比)

(単位:億円)

	2011年3月期				増 減	
	第2四半期		第3四半期			
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	率 (%)
売 上 高	3,242	100.0	3,195	100.0	-47	-1.4
営 業 利 益	412	12.7	380	11.9	-32	-7.6
税引前四半期純利益	432	13.3	436	13.7	4	1.1
当社株主に帰属する 四半期純利益	321	9.9	318	9.9	-3	-1.0
設 備 投 資 額	207	6.4	184	5.8	-23	-11.2
減 価 償 却 費	141	4.3	158	4.9	17	12.0
研 究 開 発 費	121	3.7	132	4.1	11	9.6
平 均 為 替 レ ー ト	対ドル:86円	対ユーロ:111円	対ドル:83円	対ユーロ:112円		

事業セグメント別 四半期業績推移

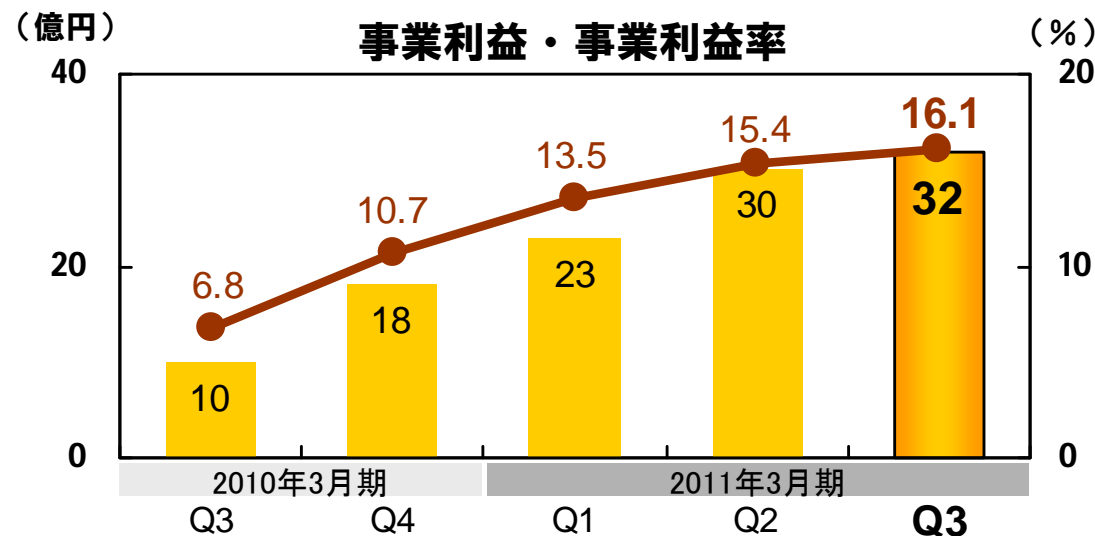
ファインセラミック部品関連事業



第3四半期（3ヵ月）実績

前年同期比

- 産業機械、自動車及びデジタルコ
ンシューマ機器向け部品の需要
増により、大幅な増収増益

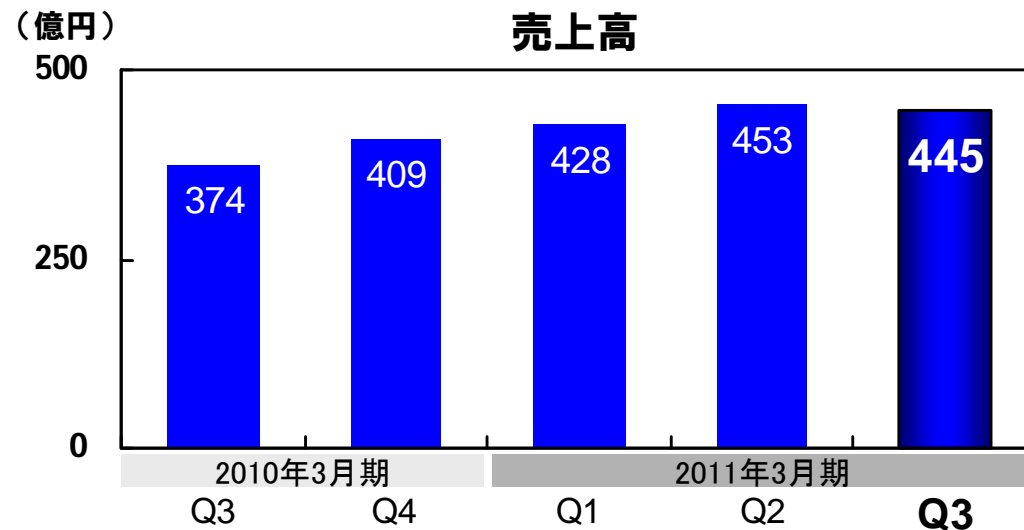


当期第2四半期比

- 自動車用部品を中心に需要は
好調に推移し、増収
- 増収に加え、生産性の向上に
より増益、収益性も向上

事業セグメント別 四半期業績推移

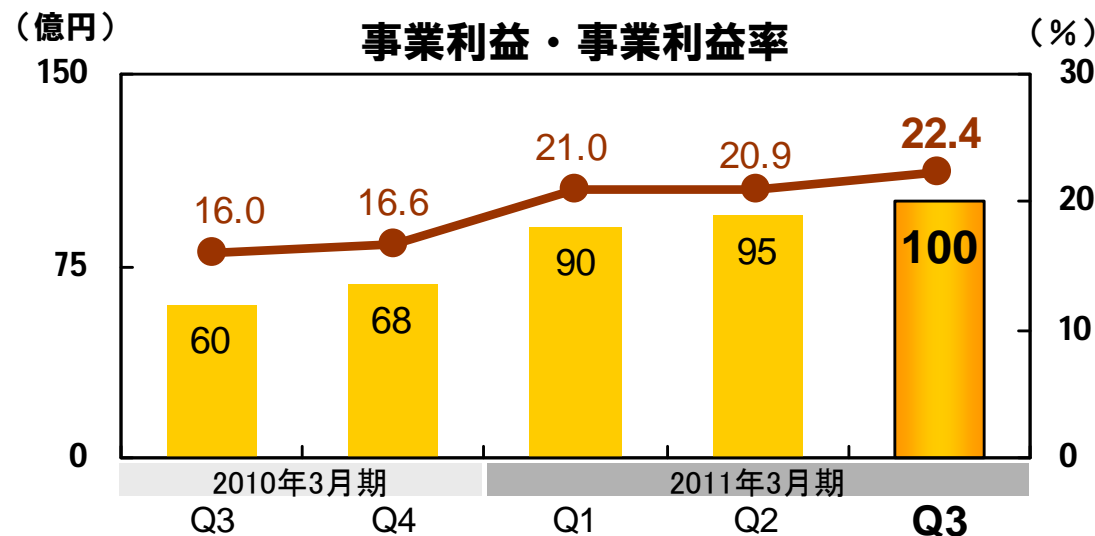
半導体部品関連事業



第3四半期（3ヵ月）実績

前年同期比

- デジタルコンシューマ機器向けセラミックパッケージ及びサーバー関連向け有機パッケージの需要増により増収増益

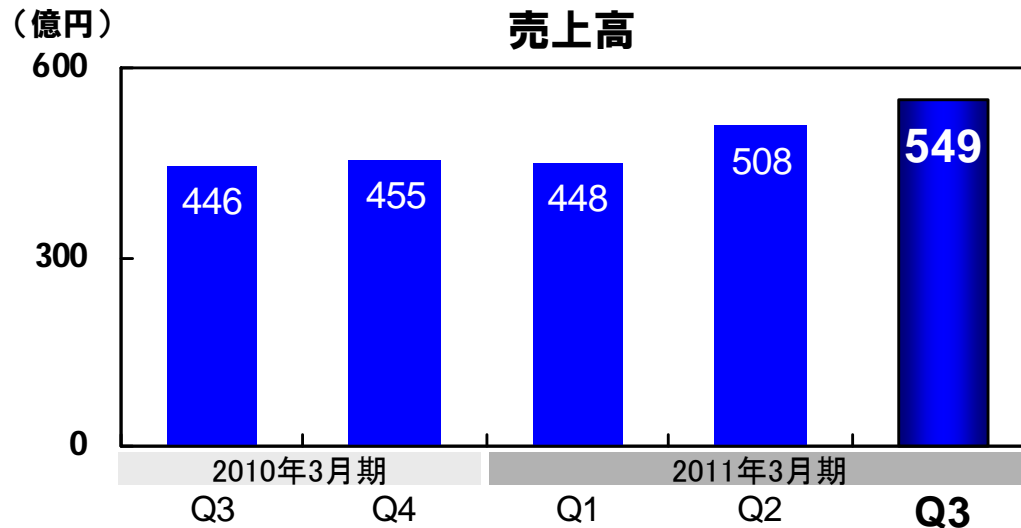


当期第2四半期比

- 円高の影響を受け、売上高は若干下回る
- 生産性の向上やコスト低減等により、事業利益は増加

事業セグメント別 四半期業績推移

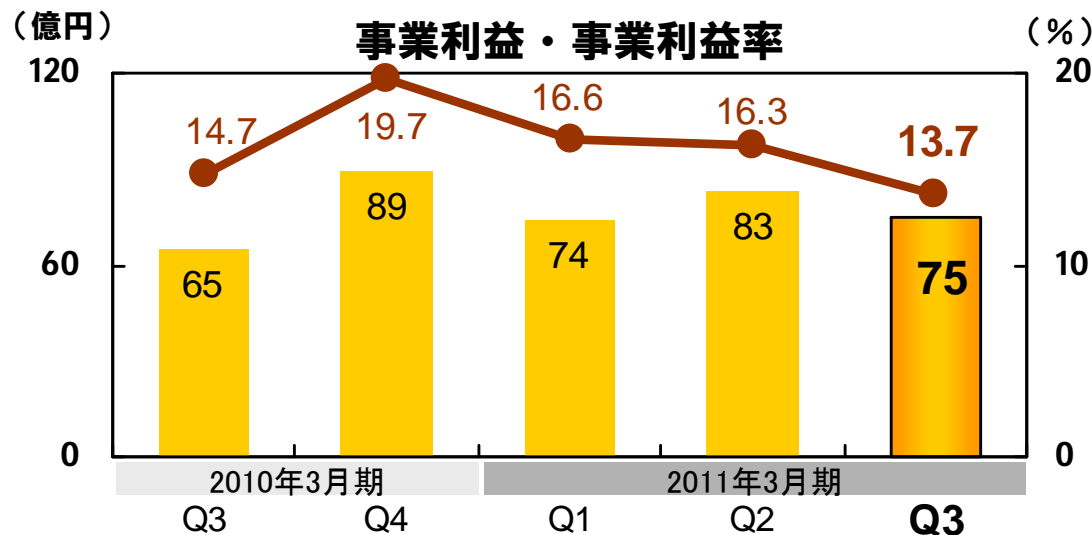
ファインセラミック応用品関連事業



第3四半期（3ヵ月）実績

前年同期比

- ソーラーエネルギー事業及び機械工具事業の売上が増加
- 円高の影響はあったものの、機械工具事業の利益改善により増益

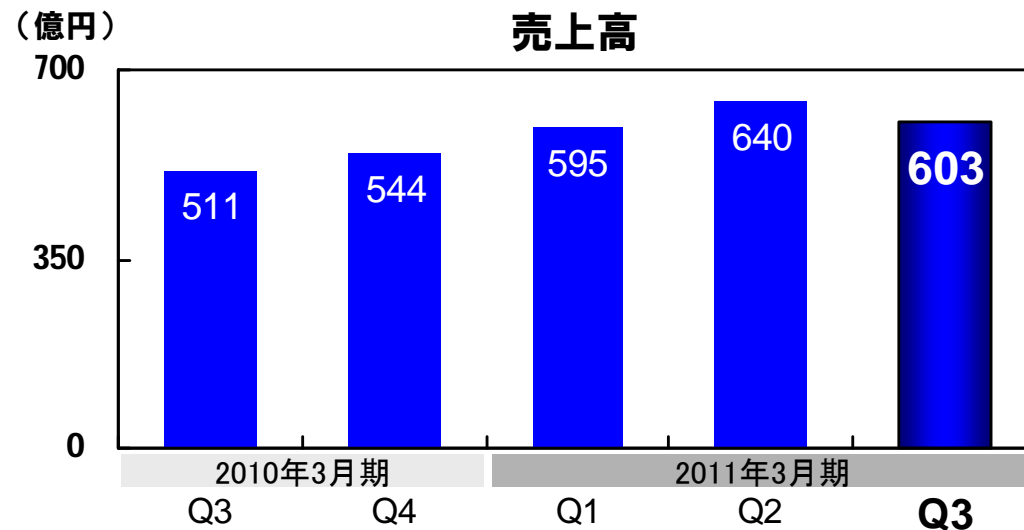


当期第2四半期比

- ソーラーエネルギー事業の売上増
- ソーラーエネルギー事業での製品価格の下落及び減価償却費の増加により、事業利益は減少

事業セグメント別 四半期業績推移

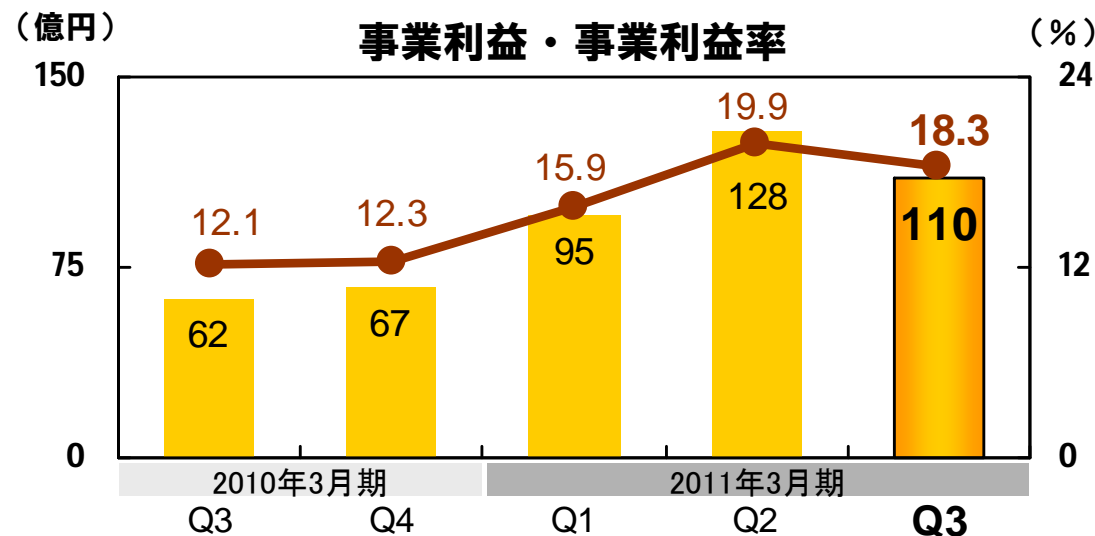
電子デバイス関連事業



第3四半期（3ヵ月）実績

前年同期比

- デジタルコンシューマ機器、産業機械向けに需要が増加し、増収
- 原価低減及び生産性の向上により大幅増益

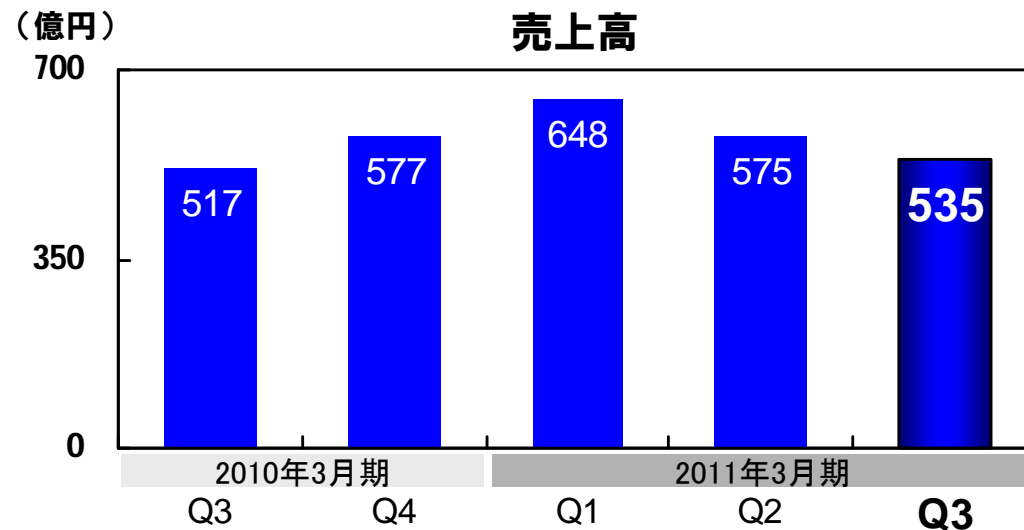


当期第2四半期比

- デジタルコンシューマ機器の生産調整及び円高の影響により減収
- 売上減により事業利益は減少したものの、事業利益率は18%を超える水準を維持

事業セグメント別 四半期業績推移

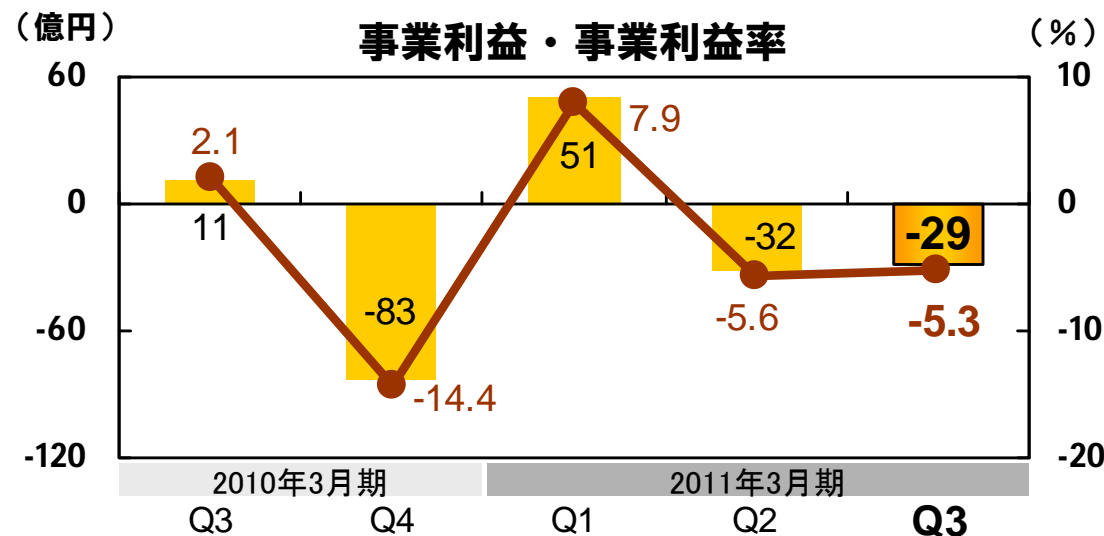
通信機器関連事業



第3四半期（3ヵ月）実績

前年同期比

- 海外向け携帯電話端末の販売増により増収
- 国内向け携帯電話端末の新モデルの減少及び価格下落により収益減

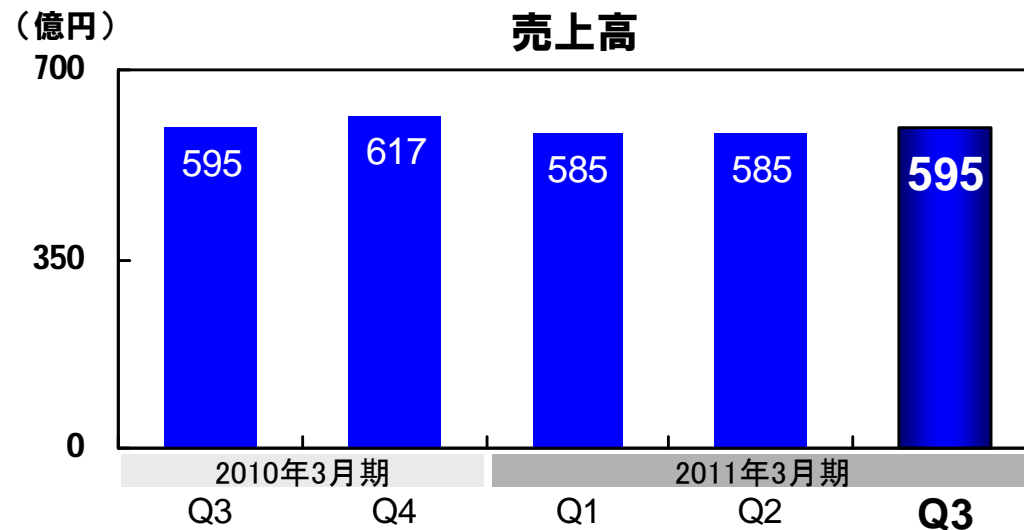


当期第2四半期比

- 海外市場での携帯電話端末の販売は増加したものの、国内市場での売上減により減収
- 次期モデルの開発費の増加により、損失は横ばい

事業セグメント別 四半期業績推移

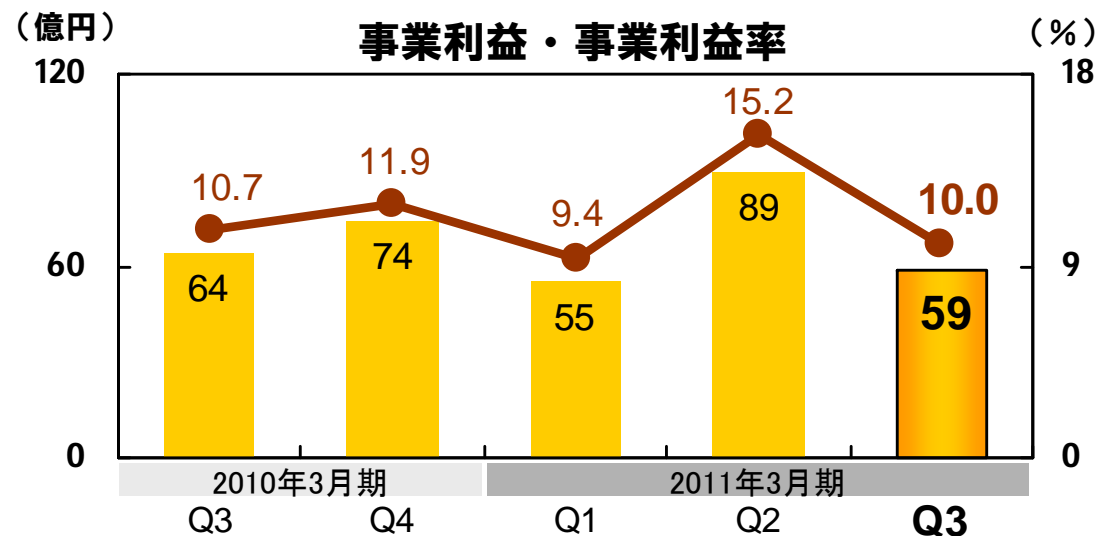
情報機器関連事業



第3四半期（3ヵ月）実績

前年同期比

- 緩やかな需要の回復により、販売は増加したものの、円高の影響により売上は横ばい、利益は微減

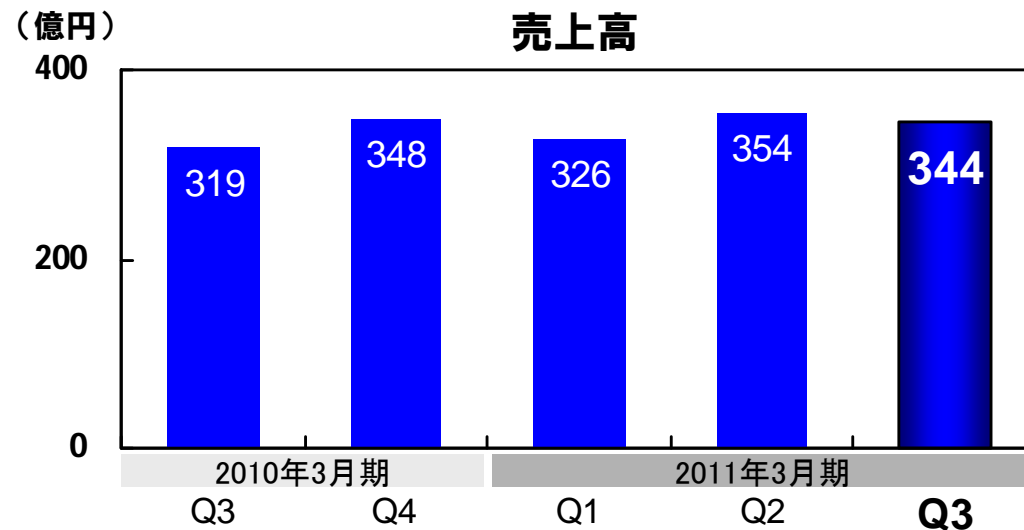


当期第2四半期比

- カラー複合機を中心に、欧州での売上が増加
- 販売促進費等の増加に伴い減益

事業セグメント別 四半期業績推移

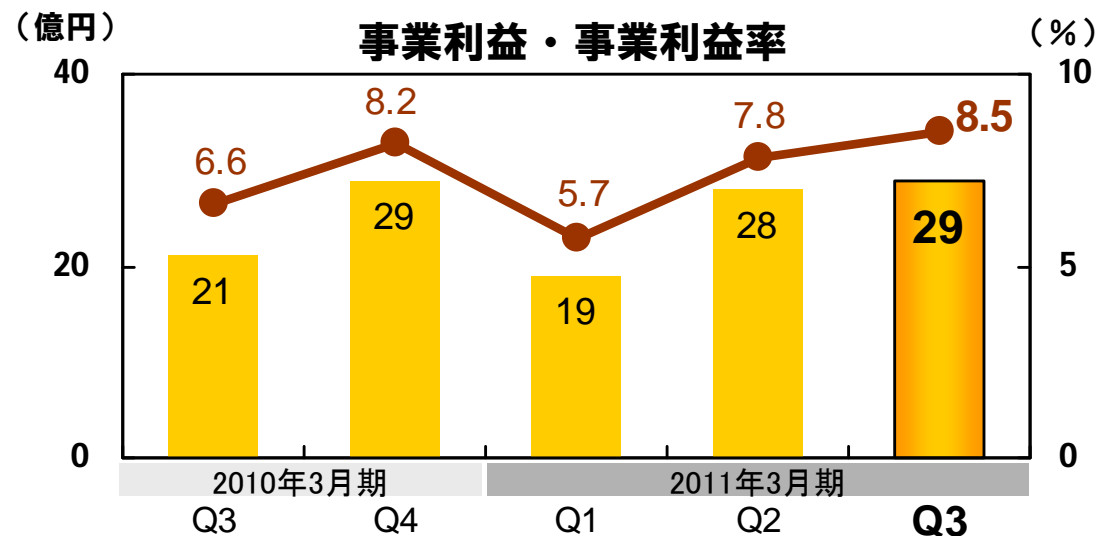
その他の事業



第3四半期（3ヵ月）実績

前年同期比

- 京セラケミカルでの需要回復を主因に増収増益



当期第2四半期比

- 京セラコミュニケーションシステムでの減収を主因にセグメント全体の売上は減少したものの、収益性は改善

3. 2011年3月期 業績予想

2011年3月期 業績予想

(単位:億円)

	2010年3月期		2011年3月期 予想		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	率 (%)
売 上 高	10,738	100.0	12,600	100.0	1,862	17.3
営 業 利 益	639	5.9	1,470	11.7	831	130.2
税引前当期純利益	608	5.7	1,600	12.7	992	163.2
当社株主に帰属する 当 期 純 利 益	401	3.7	1,050	8.3	649	161.9
希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益 (円)	218.47	-	572.15	-	353.68	-
平 均 為 替 レ ー ト	対ドル: 93円	対ユーロ: 131円	対ドル: 85円	対ユーロ: 112円		
為替変動による 影響額	売上高	約-490億円	約-800億円			
	税引前当期純利益	約-135億円	約-300億円			

(注) 2011年3月期業績予想の希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益は、2011年3月期第3四半期の希薄化後の期中平均発行済株式数を用いて算出しています。

2011年3月期 事業セグメント別売上高予想

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2010年3月期		2011年3月期				増減金額	
			前回予想		今回予想			
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	前期比	前回予想比
■ ファインセラミック部品関連事業	531	5.0	715	5.7	740	5.9	209	25
■ 半導体部品関連事業	1,405	13.1	1,720	13.6	1,740	13.8	335	20
■ ファインセラミック応用品関連事業	1,570	14.6	2,010	16.0	2,030	16.1	460	20
■ 電子デバイス関連事業	1,999	18.6	2,375	18.8	2,400	19.0	401	25
部品事業 計	5,505	51.3	6,820	54.1	6,910	54.8	1,405	90
■ 通信機器関連事業	1,891	17.6	2,280	18.1	2,200	17.5	309	-80
■ 情報機器関連事業	2,324	21.6	2,360	18.7	2,370	18.8	46	10
機器事業 計	4,215	39.2	4,640	36.8	4,570	36.3	355	-70
■ その他の事業	1,246	11.6	1,420	11.3	1,410	11.2	164	-10
調整及び消去	-228	-2.1	-280	-2.2	-290	-2.3	-62	-10
売上高	10,738	100.0	12,600	100.0	12,600	100.0	1,862	-

2011年3月期 事業セグメント別事業利益予想

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2010年3月期		2011年3月期				増減金額	
			前回予想		今回予想			
	金額	利益率(%)	金額	利益率(%)	金額	利益率(%)	前期比	前回予想比
■ ファインセラミック部品関連事業	-8	-	110	15.4	110	14.9	118	-
■ 半導体部品関連事業	172	12.3	335	19.5	355	20.4	183	20
■ ファインセラミック応用品関連事業	199	12.6	295	14.7	295	14.5	96	-
■ 電子デバイス関連事業	132	6.6	395	16.6	415	17.3	283	20
部品事業 計	495	9.0	1,135	16.6	1,175	17.0	680	40
■ 通信機器関連事業	-147	-	60	2.6	20	0.9	167	-40
■ 情報機器関連事業	221	9.5	245	10.4	245	10.3	24	-
機器事業 計	74	1.7	305	6.6	265	5.8	191	-40
■ その他の事業	68	5.4	85	6.0	95	6.7	27	10
事業利益 計	637	5.9	1,525	12.1	1,535	12.2	898	10
■ 本社部門損益等	-29	-	75	-	65	-	94	-10
税引前当期純利益	608	5.7	1,600	12.7	1,600	12.7	992	-

将来予想に関する注意事項

この資料に記載されている記述には、1934年米国証券取引所施行21E条に定義される「将来予想に関する記述」(forward-looking statements)が含まれています。かかる将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものであります。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。(1)当社が関連する市場における経済状況(主に、日本、北米、欧州及びアジア(特に中国))。(2)当社が事業を行なう国における経済・政治・法律面での予測し得ない条件の変化。(3)競争の激しいセラミック、半導体部品及び電子部品市場において、当社が革新的な製品を開発・生産し、品質・納期を含めて顧客の要求に沿った先進技術を投入する能力の不確実性。(4)社外委託工程や自社内製造過程で生じる遅れや不具合の発生。(5)円高、政治・経済情勢、売掛金回収リスク、製品の価格競争力の低下、輸送経費の増大、海外事業への人材配置・管理の問題、知的財産権の保護の不十分性等、輸出に影響する可能性がある要因。(6)売上高の相当な部分を構成している通貨(特に米ドル及びユーロ)の対円為替相場の変動。(7)当社の顧客の財政状態の悪化による売掛債権の回収リスク。(8)エンジニアリング・技術部門での熟練労働者の確保の不確実性。(9)機密保持及び特許権等の知的財産権の保護の確保が不十分である事態。(10)製品を製造・販売する為に必要となるライセンスの継続的確保の不確実性。(11)今後の取り組み及び現在進行中の研究開発が期待される成果を生み出さない事態。(12)買収した会社や取得した資産に関連して想定以上の統合費用が発生し、期待される収益又は事業機会が得られない事態。(13)テロ行為、疾病、紛争の発生等、当社の市場やサプライチェーンに悪影響を与える事象。(14)製造施設その他主要な事業関連施設が存在する地域における地震などの自然災害の発生。(15)国内外の環境規制強化に伴う当社の賠償責任や費用負担の増大。(16)保有する有価証券及びその他の資産の時価の変動、減損処理の発生。(17)繰延税金資産及び法人税等の不確実性。(18)会計基準の変更。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、これらの将来予想に関する記述に明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。